

# 令和3年2月定例議会 浜中市長が施政方針を表明



がみえない状況ではあります。今後とも市民に安心して暮らしていただくよう鋭意取り組んでまいります。

地域経済への影響も大きく、オンライン形式での展示会が増加するなどの事業展開が求められております。本市では、事業者が新たな動向に対応できるよう補助対象にオンライン形式での展示会出展費用も追加し、活発な企業活動の促進を図ってまいります。

新型コロナウイルスにより、市民生活も大きく変わり、デジタル化を進めるとともに

め、これまでの取り組みをさらに加速化させ、本市における「デジタル・トランスフォーメーション」の推進を図っていく必要があると考えております。

特に、マイナンバーカードにつきましても、今後の社会基盤として欠かせないものと理解しております。国においても、令和4年度末までに、ほぼすべての国民が取得するという高い目標が掲げられたところであります。

本市においては、全国に比べ、普及が進んでおりますが、新年度から市



をクラウド方式に移行し、経費の削減を進めるとともに、RPAを全庁的に活用し、業務効率化を進めてまいります。

新型コロナウイルスは、経済、雇用、コミュニティなどさまざまな生活の場面で甚大な影響をもたらしております。この影響は短期的なものだけでなく、中長期的な課題も多く生んでいます。地域の発展・繁栄は、このコロナ禍によって生じた社会的課題に、どう対処するかが「カギ」になると捉えております。

このため、新年度は、市民意見の聴取を精力的

に進めてまいります。市政総合世論調査や、市民と市長との懇談会など、これまでの取り組みを活用することに加え、若年層の利用が高いSNSを効果的に利用するなど、声なき声にも耳を傾けてまいります。

把握した課題については、「第7次青梅市総合長期計画」の策定のなかで検討を進めてまいります。また、この取り組みを通じて、理想とする青梅市の将来像を市民と共有し、市政のさらなる発展を市民とともに目指す共通基盤を創出してまいります。

新年度に、これらの考えを進めていく前提となる予算案は、一般会計で令和2年度当初予算に比べ、4億円増の51億円といたしました。コロナ禍にあり、基幹財源である市税収入の見込みが3年連続で200億円を下回る厳しい環境にあっても、まちづくりの歩みを止めることなく、強力で推進していく決意を込め、予算編成したものであります。

新年度に、これらの考えを進めていく前提となる予算案は、一般会計で令和2年度当初予算に比べ、4億円増の51億円といたしました。コロナ禍にあり、基幹財源である市税収入の見込みが3年連続で200億円を下回る厳しい環境にあっても、まちづくりの歩みを止めることなく、強力で推進していく決意を込め、予算編成したものであります。

## 次代を担う子どもをみんなで育むまち

### 子育て環境の充実

私は、子育て世代に「住みたい」、「住み続けたい」と思われるまちを目指し、子育て世代包括支援センターの設置や、待機児童対策、病児保育の開始など、着実に支援策を充実してまいりました。

このたび、これまでの取り組みが評価され、「日経DUAL」から発表された、「共働き子育てしやすい街ランキング2020」において、本市が全国で9位にランクされました。

### 学校教育

今後、子育て世代の方々が、安心して子どもを生み育てることができるよう、子育て支援策を重点的に進めてまいります。

私は、全校、全学年において1人1台端末を活用した授業を順次開始し、学習活動の充実を図ってまいります。

新年度は、引き続き安定的・持続的な乳幼児の保育環境を整備するため、保育園舎の改築や、市内3か所目となる認定こども園の開設を支援してまいります。学童保育については、比較的多く待機児童が発生していた東部地域に新たな民間学童保育所が開所いたします。これにより待機児童のさらなる解消につなげてまいります。

新しい学校給食センターの建設については、「青梅市学校給食センター施設整備基本計画」に基づき、最適な事業者の選定を進めてまいります。

GIGAスクール構想を推進するための環境整備を、これまで計画的に進めてまいりました。新年度か



令和2年青梅市議会定例会令和3年2月定例議会の開会にあたりまして、新年度の市政運営に對します施政方針を申し上げ、議員各位をはじめ、広く市民の皆様のご理解を賜りたいと存じます。

本年度は、新型コロナウイルス感染症の脅威にさらされた一年でありました。罹患された方々とご家族の皆様に対し、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い回復をご祈念申し上げます。また、医療従事者をはじめ、最前線でコロナに立ち向かうすべての皆様に改めて敬意を表し、深く感謝を申し上げます。

新型コロナウイルスの感染および蔓延を予防するためのワクチン接種については、他自治体に先駆けて新組織を立ち上げ、実施体制を整備し、取り組んでおります。新年度においてもワクチン接種が円滑に実施できるよう、医師会など関係機関と十分な連携を図り確実に進めてまいります。

また、私は、新型コロナウイルスの罹患者が日々増えていくなかで、医療提供体制が身近な場所まで整っている必要性を改めて強く感じました。コロナ禍で市立総合病院の経営状況は厳しくなっております。しかしながら、新病院の建設を決定し、市民に最新かつ高度な医療サービスを引き続き提供できるようにしたことは、市民の希望に沿うものであると捉えております。令和8年のグラウンドオープンを目指し、新年度は建設工事が本格化したと見られます。新型コロナウイルス感染症の終息

対応するた

### 文化・交流活動がいきづくまち

#### 文化遺産の魅力を活かしたまちづくりの推進

本年度、リニューアルオープンを果たしました吉川英治記念館につきましては、全国の吉川英治ファンだけでなく、幅広い年代の方々に親しんでいただけるように、人気ゲームとのタイアップなど、新たな手法での魅力発信を行ってまいります。また、今議会に提案させていただいております基金を設置し、限られた財源を計画的に活用することにより、吉川英治記念館を末永く市民の文化の向上および地域の活性化に寄与するための施設としてまいります。

#### スポーツの推進

本年度は誰もが快適なスポーツ環境を享受できるよう、台風被害を受けた市民球技場の代替として、青梅スタジアムのテナスコート、人工芝に改修するところも、区画を3面から5面へ増設します。引き続き、スポーツを通じて、市民が幸福で豊かな生活を

営むことのできるまちの実現に努めてまいります。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催にあたっては、スポーツ振興のみならず、これまで取り組んできたドイツファンづくりの集大成としてさまざまな取り組みを展開してまいります。



### 安全で快適に暮らせるまち

#### 快適な住環境の確保

地震大国である日本において、「大地震は必ず起こるもの」として認識することが必要であり、いつどこで発生してもおかしくない大地震に備えることが肝要であります。

#### 公園の魅力発信

公園には、地域の環境保全や災害時における防災機能などの「存在効果」と併せて、多世代によるコミュニケーションの場や、利用者が動植物などの自然と接して季節を感じるなどの「利用効果」があります。

#### 新たな住宅政策等の推進

コロナ禍において、日常生活だけでなく、働き方も大きく変容しております。テレワークが急激に普及し、通勤の概念も大きく変わっております。

本市は東京でありながら豊かな自然を有し、その良好な生活環境は大きな魅力であると認識しております。

### 自然と共生し環境にやさしいまち

#### 環境への取り組み

国際連合が掲げる持続可能な開発目標、いわゆるSDGsについては、市の計画にもその理念を取り入れるなど着実な推進につなげてまいります。

#### 公園の魅力を発信

公園には、地域の環境保全や災害時における防災機能などの「存在効果」と併せて、多世代によるコミュニケーションの場や、利用者が動植物などの自然と接して季節を感じるなどの「利用効果」があります。



環境負荷の低減に努めてまいります。

### 活気ある産業で雇用が生まれるまち

#### 観光の振興

本年度は、奥多摩町と共同で、市域を越えた観光プロモーションを実施いたします。登山や多摩川での釣り、カヌー、ラフティングなど東京にありながら豊かな自然に触れる体験ができることをSNSを中心に情報発信してまいります。奥多摩町との回遊性を向上させることで、さらなる観光客の誘致を図ってまいります。

#### 商業の振興

本年度は、交流の機会が制限される状況下であります。

#### リサイクルの推進

リサイクルセンターにつきましては、本年度中に新たな容器包装プラスチック処理ラインが完成いたしました。さらに、本年度は、施設の長寿命化を図るため、基幹的設備の改良工事を実施いたしました。

#### 森林の整備

本年度、森林経営管理制度に關し、都および近隣市町村からなる協議会が設置されました。

これにより、燃やさないごみの処理ラインを改善し、ごみ処理の効率化や職員人件費の削減を図ってまいります。

また、分別の徹底によるさらなる資源化の向上を目指すため、家庭ごみの出し方等についてわかりやすく

進してまいりました。本年度においても、地域経済の動向を捉えた支援を実施し、持続的な経済成長を促してまいります。

### みんなが参画し協働するまち

#### 市民参画・協働

自治会は、地域のひとととがつながる地域コミュニティの中心となる組織であり、市政を運営するための大切なパートナーであります。

活発な活動により、地域の強固なつながりを築いていただいております。

本年度も、連携基本協定に基づき、青梅市自治会連合会と手を携えながら、市政を進めてまいります。

市政運営にあたり、私は、市民の声を大切にしており

本年度は、新型コロナウィルス感染防止のため、市民と市長との懇談会に代

各自治会では、例年、それぞれの地域で運動会や盆踊りなどのレクリエーション行事や、清掃活動、防災訓練などの暮らしに即した

本年度は、新型コロナウィルス感染防止のため、市民と市長との懇談会に代



て、電子メールや郵送にて参加できる市民提案制度を試行いたしました。多くの発想豊かな提案が寄せられ、大いに触発されるとも、今後の市政に活かすべく取り組んでおります。

本年度においても、引き続き提案制度を実施するなど、市民参画手法の多様化を図り、市民とともに進めるまちづくりを実践してまいります。

現下の状況は、この魅力を活かす大きな契機であると考え、ワークスペースの充実

ワークスペースの充実、優



高経営意欲を持った市内の認定農業者は、毎年増加しております。農業経営改善計画を推進する事業などへの補助金を増額し、農業者が安心して農業経営を行えるよう支援してまいります。

【普通話】 青梅市政府網頁還提供以上語言：英語，普通話，廣東話，韓語，西班牙語和德語。

【粵語】 青梅市政府網頁還提供以上語言：英語，普通話，粵語，韓語，西班牙語和德語。

【한국어】 저희 오우메시 홈페이지는 영어, 중국어, 광둥어, 한국어, 스페인어, 독일어로도 볼 수 있습니다.

【Deutsch】 Die Website der Stadtregierung Ome ist auch erhältlich in: Englisch, Mandarin, Kantonesisch, Koreanisch, Spanisch und Deutsch.

### 都市基盤が整う魅力あるまち

圏央道青梅インターチェンジ北側の物流拠点整備  
本事業につきましては、職住近接など、本市のまちづくりを進めていくうえで重要な事業であります。

新年度は、国と都による農林調整協議の進捗状況に応じて、都市計画決定に向けた手続きを開始するとともに、都市計画道路の設計のほか、無電柱化に伴う電線共同溝の設計を新たに進めてまいります。また、組合設立や事業認可取得に向け、地権者組織を支援し、さらなる事業促進を図ってまいります。

#### 公共交通

新年度は、交通事業者等と連携して、既存の公共交通サービスの維持に努めるとともに、社会経済情勢の変化を的確に捉えた新たな地域公共交通計画の策定に着手し、持続可能な地域公共交通の実現を目指してまいります。

#### 下水道事業

「青梅市公共下水道システム」および「青梅市下水道総合地震対策計画」に基づき、友田汚水ポンプ場の設備更新や柚木第二汚水中継ポンプ場の耐震設計等を実施し、計画的かつ効率的な維持管理を行い、ライフサイクルコストの低減化を図ってまいります。



#### 中心市街地の活性化

東青梅一丁目地内諸事業用地等の利活用につきましては、新たな配置計画のもと、国など関係者と協議をさらに進めてまいります。また、市民ホールに関する懇談会を開催し、市民意見の把握に努めるとともに、そのほかの市の施設にかかる機能についても具体的な検討を行ってまいります。

青梅駅前の再開発事業につきましては、青梅駅前地区市街地再開発組合が行う実施設計や権利変換計画など

### 福祉が充実したまち

#### 地域福祉の向上

人口減少、少子高齢化が進むなかで、市民一人ひとりが住み慣れた地域で安心して暮らし続けていくためには、人と人とのつながりや支え合いが極めて重要であります。

市民だけでなく、さまざまな主体との連携を通じて支え合う体制づくりや、支える人づくりを推進し、地域福祉の向上に取り組んでまいります。

#### 高齢者福祉

新年度は、第8期「青梅市高齢者保健福祉計画」および「青梅市介護保険事業計画」の初年度となります。

### みんなが元気で健康なまち

#### 市民の健康維持と増進

「健康」はすべての市民の願いであります。市民一人ひとりが、元気で健康に生活していくためには、生涯にわたる心身の健康づくりが重要です。昨年度作成した「ウォーキングマップ」は、運動を始めるきっかけとして大変好評いただいております。私も日々所すべのコースを歩いて周り、完歩証を受け取りました。

健康づくりだけでなく、地域によって異なる青梅の魅力も実感いたしました。新年度も引き続きウォーキングマップの活用を周知し、

定期的な健康診断を受診することでの自らの健康状態を把握し、必要に応じた生活習慣の見

つあります。これらを発展させていくため、介護予防リーダーを対象とした講座を開催し、その活動をバックアップするとともに、各地域での支え合いの活動がさらに充実するよう支援してまいります。

#### 障害者福祉

今議会に、「障がいのある人も障がいのない人もその人らしく暮らせる共生のまち青梅市条例」の制定を提案しております。

条例の制定を契機に、共生社会の普及啓発に努め、障害の有無に関わらず、互いに人格と個性を尊重し合うことができる地域の実現を図ってまいります。

青梅の自然豊かな風景や地域の新しい魅力発見など、それぞれの楽しみ方で運動に親しんでいただくことで、市民の健康維持と増進を図ってまいります。

#### 市民ととともに

#### 私と、梅の里の再生

私は、早春の吉野梅郷を散策し、寒風に耐えながら、まさに春を告げる梅の若木に触れました。平成21年4月にウメ輪紋ウィルスが確認され、市内から本市のシンボルであるウメは軒並み伐採されました。それから10年以上の長きにわたる、市民の皆様とともに、梅の里の再生に取り組んだ結果、市内全域で緊急防除区域が解除され、再植栽が可能となる見込みです。力みなき若木は、今後さらに増え、市

民にとって大切に育てられ、必ずや復興のシンボルとして大きく成長することでしょう。私は、今後も市民とともに、梅の公園をはじめとする数々の名所に新たな魅力を加え、訪れる方々を楽しませるだけでなく、市民が一丸となれるシンボルとして、希望と勇気を与え続けられるよう大切に育ててまいります。



### 持続的な行財政運営ができるまち

#### モーターボート競走事業

本市にとって貴重な自主財源であるモーターボート競走事業についてであります。私は就任して以来、自らが先頭に立って、全国すべてのボートレース場の訪問や施設会社との協議を重ね、外向発売所の開設や特別観覧施設「ROKU多摩川」を新設するとともに、ユーチューブによる動画の配信やSNS等を活用した情報発信を積極的に行い、新たなファン獲得と収益拡大に取り組んでまいりました。

こうした経営努力の積み重ねにより、本年度は一般会計および病院事業会計に総額で26億円を繰り出した



の繰出し額の確保に努めるとともに、その一部は、公園遊具の更新費用など、身近な市政の場で活用してまいります。

#### 市制施行70周年

新年度は、市制施行70年の節目を迎えます。市制施行からの歴史を振り返り、郷土に触れ、この節目を祝い、これまで本市を支えてくださった多くの方々感謝と敬意を表するとともに、本市のさらなる発展を目指す契機にしたいと考えております。

市勢要覧の作成のほか、郷土博物館では本市の成り立ちを紹介する企画展を開催いたします。

また、巡回ラジオ体操・みんなの体操会の実施などを企画してまいります。以上、新年度の市政運営にあたり、主な施策について申し述べさせていただきます。

#### 市民ととともに

#### 私と、梅の里の再生

私も、市民や関係者とともに力を合わせ立ち向かうことで、幾多の困難があらうとも必ず乗り越えられると確信しております。だからこそ、私は、引き続き市民に市政参画を呼び掛けてまいります。苦しくとも、青梅を愛する仲間とともに、未来の青梅とともに創り出し、いこうと考えております。

新年度は、必ずや新型コロナウイルスを克服する年になるとともに、将来を見据え、新型コロナウィルスによって浮き彫

